

生徒の皆さんへ

本年度の終わりを迎えて

先月末から新型コロナウイルスの感染拡大により、全国の小中高すべての学校が3月2日から終業式まで臨時休校となる前代未聞の状況となりました。臨時休校となってから3週間が過ぎましたが、本日終業式を実施することができ嬉しく思います。生徒の皆さん、自宅での生活にストレスがたまっていると思いますが、元気に過ごしていましたか。また、毎日運動をするなど規則正しい生活を送り、家庭学習等自分で決めたことを計画的にやっていますか。このことを実行している人としていない人ではこの1ヶ月で学力、体力ともに大きな差が付いているでしょう。2学期の終業式で話をしましたが、今こそ自己管理能力が問われています。4月8日には予定通り始業式や入学式を実施し、新学期をスタートしたいと考えております。

さて、昨年秋に皆さん方に周知しましたが、来年度から朝補習をやめ、毎日7限授業とします。補習をなくして授業を増やしたわけですが、皆さん方をお願いしたいことは、今まで以上に毎日の授業を大切にしてほしいということです。しかしながら、1週間まじめに授業を受けても、次の週にはほとんどのことを忘れてしまいます。人間の脳というのは、半日すれば半分は忘れていきます。1週間すればほとんどのことを忘れてしまうようになっていきます。1週間前の夕食に何を食べたか覚えていますか。つまり、1週間まじめに授業を受けても何もしなければ自然と忘れていきます。先月の職員研修で関西大学の先生がこのことに触れられていました。職員にも「1週間すれば今日の研修内容のことをほとんど忘れるんですね。」と言われました。それではこの記憶率を上げるためにはどうすれば良いかということが問題になってきます。

ここで一つ実際の話をしておきたいと思います。ある企業の新入社員研修で2つの班に分けて同じ研修を実施したとき、皆さん方が授業を受けるのと同じように1週間まじめに講師先生の話聞き研修を受けた班ともう一つの班も同じように研修を受け、ここからが違います。研修の各講座が終わった後すぐに研修内容のポイントを2つ自分の言葉でノートにまとめるよう指示した班では、研修後に実施した試験の平均点に20点も差があったそうです。明らかに記憶率が違っていました。そして、この企業の幹部職員が新入社員の人たちに言いたかったことは「仕事というものは決められたことをこなすだけではだめなんですよ」ということだと思います。つまり、皆さん方言えば「毎日授業を受けるだけではだめですよ」ということです。これは一つの例です。皆さん方も先生方から教えていただいたことが記憶に残り、次の授業が理解できるよう何か授業に対する各自の取り組みを新学期から始めてください。そのことがうまくいけば授業が楽しくなると思います。そして、その繰り返しが力となっていきます。授業が楽しくなければ毎日7限授業はつらいと思います。

それでは、来月新入生が入学してきます。いろいろな面で尊敬される先輩として頑張ってください。4月8日朝8時35分に全員が遅刻せず、元気に登校してくれることを祈っております。

令和2年3月24日

徳島県立城北高等学校
校長 小山 勉良